



題 字 元内閣総理大臣 小泉 純一郎 氏

【発行人】一般社団法人 横須賀三浦建設協会 理事長 金崎 富男 〒238-0017 横須賀市上町3-2 TEL.046-822-5479

【広報事業委員】村田 勝 (大工)・飯田 茂 (左官)・石川 健太 (石工)・今井 幸平 (表具)

【印刷所】有限会社 新倉印刷 〒240-0104 横須賀市芦名2-19-16 TEL.046-857-2539



理事長
金崎 富男

新年のごあいさつ

一般社団法人 横須賀三浦建設協会 理事長 金崎 富男

あけましておめでとうございます。

令和5年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のオミクロン株派生型BA.5の第7波も収まり、昨年10月からは入国制限が緩和され多くの外国人観光客が日本を訪れるようになり、全国の観光地はコロナ前の賑わいを見せています。しかし11月からは新規感染者数は全国で増加に転じ第8波に突入しました。建設業界に関しては品不足から仕入れ価格の上昇や設備機器の納入時期が確定しないなど、依然厳しい状況が続いています。

今年は「卯」（うさぎ）年です。十二支でいうと4番目にあたり、「物事の終わりと始まり、一方、つぼみが花開く直前の状態」を表すそうです。干支の「癸卯」（みずのと）は、「これまでの努力が花開き実り始める年」と言われ縁起のよさを表しています。「コロナの時代が終わり、始まりを告げる出来事が起こる」そんな予感がします。

さて、今年は協会創立50周年の年にあたります。昭和48年（1973年）11月に前身である横須賀地区建設労働組合連合会より社団法人横須賀三浦建設協会として設立しました。前身は、戦後10年経ったまだ戦後の復興期の昭和30年に横須賀建設工連合会として発足し、翌年に横須賀地区建設労働組合連合会と改称、それらと合わせると68年の歳月が経過することになります。この間、協会の事業も発展し、地域にさまざまな貢献をしてまいりました。現在は高齢化や後継者不足で廃業を余儀なくされるなど様々な課題が山積しています。そんな中、昨年は、県立横須賀工業高校にかねてから要望をしていた建設科が創設されました。今年は昨年入学した生徒が2学年になり、一般社団法人横須賀建設業協会と連携し5日間の集中型現場実習が行われます。住宅建築等で必要な建築設計や施工など体験的に学ぶことによって、これからの建設産業の発展に寄与する人材が育ってくれることを期待するところです。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症が猛威を振っています。今後も一人ひとりがしっかりと感染防止対策を実施することで、本年が皆さんとそしてご家族にとって良き一年となることを祈願いたしまして、年頭の挨拶といたします。



第49回 通常総会

令和4年6月16日（木）、よこすか平安閣パルテノンにおいて第49回「通常総会」が開催されました。

当日は新型コロナウイルスのオミクロン株の第6波が収まってきたことによって、3年ぶりに懇親会が開かれることになり、コロナ感染予防のため会食ができなくなった横須賀市文化会館から、よこすか平安閣に会場が変更されました。

総会では、杉山幸保（大工）副理事長の開会宣言に続き、金崎富男（大工）理事長から「新型コロナウイルス感染症の流行から3年が経ち、今年は感染対策をしておいての総会と懇親会を開くことができました」と挨拶され、議案はすべて可決承認されました。

懇親会はセレーネに会場を移し、会員44名、来賓15名の参加で大いに盛り上がりました。

来賓挨拶は、小泉進次郎顧問（衆議院議員）・竹内英明顧問（神奈川県議会議員）・大野忠之氏（横須賀市議会議長）・永井福男氏（横須賀建設業関連団体協議会会長）・小菅貞文氏（建災防神奈川支部横須賀分会分会長）・岩本繁氏（神奈川県建設業国民健康保険組合副理事長）の6名。

【通常総会の概要】

- 開催時間：午後3時から3時45分
- 定足数：総会員数466名 当日出席者46名 委任状出席者281名
- 司会：新倉雅士氏（石材）
- 議長：鈴木浩氏（表具）、鈴木伸夫氏（造園）
- 書記：紙谷保朗氏（左官）
- 議事録署名人：遠藤清隆氏（板金）、長島直二氏（瓦）

一般社団法人 横須賀三浦建設協会 令和4年度 第49回通常総会



金崎富男理事長の挨拶

一般社団法人 横須賀三浦建設協会 令和4年度 第49回通常総会 懇親会



小泉進次郎顧問の挨拶

横須賀市政施行記念式典 市民表彰

令和4年2月13日（日）10時30分から横須賀市文化会館大ホールにおいて、市政記念日の時期に合わせ「市制施行記念式典」が開催され、長年にわたり、住みよい社会づくりに尽力されている方が対象で、建設産業の振興に貢献された協会会員の2名が表彰されました。

〔写真：鈴木 浩（表具）〕

横須賀市市民表彰（順不同）

豊職 上 田 滋 氏

豊職 相 川 勇 氏



上田 滋 氏



相川 勇 氏

【市民表彰基準】

- 建設業関連団体の役員として建設産業の振興に10年以上貢献した者

三浦一族の歴史をめぐるウォーキング

令和4年5月1日（日）に建設協会主催のウォーキングを開催しました。

今回は3年ぶりの開催で、2月に実施する予定がコロナの第6波の影響で5月に延期されました。当日は今にも雨が降り出しそうな天気でしたが、午前10時に衣笠十字路バス停に集合し、子ども1名を含む8名の方たちで出発しました。大矢部の満昌寺から近殿神社、薬王寺跡地、青雲寺、腹切り松公園に11時30分に着いたところで雨が降り出し終了としました。

鎌倉・逗子・横須賀・三浦には、三浦一族ゆかりの寺や神社が数多くありますので、今後はそれらをめぐるウォーキングを開催したいと思います。ふるってのご参加をお待ちしています。

〔文・写真：健保事業委員長 鈴木仲夫〕



みんなそろっての集合写真



大矢部5丁目 青雲寺参門

インボイス制度説明会

令和4年9月13日（火）、建設会館において税務事業委員会主催のインボイス制度説明会を、横須賀商工会議所青色申告会事務局の太田一輝氏を講師に招いて、インボイス制度の内容や導入までの流れ、登録申請に関する留意事項などの詳しい説明をしていただきました。当日は、12名の会員の皆さんが熱心に説明を聞き、分からないところを質問されていました。なお、個別での相談は、随時、横須賀商工会議所青色申告会事務局で受けることができますのでお気軽にお問い合わせください。

〔文：税務事業委員長
後藤浩一〕



後藤委員長（左側）と太田講師（右側）



熱心に説明を聞く参加者

■インボイス登録申請スケジュール

登録申請：令和3年10月1日から始まっています。令和5年3月31日まで

インボイス制度の開始：令和5年10月1日

【お問い合わせ：横須賀商工会議所青色申告会 ☎046-823-0402】

令和4年度 木建協横須賀地区労働（交通）災害防止安全大会

令和4年度木建協横須賀地区労働（交通）災害防止安全大会が、令和4年9月20日（火）18時40分より、横須賀市文化会館大ホールにて行われました。

長きにわたり影響を受けていた新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いてきたところでの3年ぶりの開催となりました。参加人数は全体で、202名（前回260名）であり、当協会からは53名（前回71名）となりました。減少傾向とはいえ、以前より人々の心の中にあるコロナウイルスという壁がある中での53名の方々には、「ご苦労様でした」のことは送らずにはられません。ですが参加者の止まらぬ減少も、今一度協会員の個々の意識改革を協会全体で考えていかなければならないと感じる大会ではありました。

〔文・写真：広報事業委員長 村田 勝〕



千葉和彦木建協横須賀地区会会長



会場の様子

病気の早期発見のために集団健診を



令和4年9月22日（木）横須賀市文化会館展示室にて集団健診が実施されました。受診者は41名（昨年は45名）でした。ご自身のため、ご家族のために健康であるための努力をしましょう。健康診断・人間ドックに関心を持ってください。今年も、令和5年9月21日（木）に予定しています。

〔文：広報事業委員長 村田 勝〕



受付をする鈴木伸夫健保事業委員長



集団健診会場

都合により受診出来なかった方には、下記人間ドックをお勧めします

●衣笠病院 健康管理センター

【所在地】横須賀市小矢部2-23-1 【電話番号】046-852-1116

【予約受付】（月）から（金）までは午前10時から午後4時まで。（土）は午前10時から正午まで。

●横須賀市立市民病院 健康管理センター

【所在地】横須賀市長坂1-3-2 【電話番号】046-858-1851

【予約受付】（月）から（金）までは午前8時30分から午後4時まで。（土）は午前8時30分から午後0時30分まで。



横須賀市住宅相談運営委員会 横須賀副市長懇談会

令和4年10月12日（水）午後1時30分より横須賀市役所市長室秘書課会議室にて、田中 茂横須賀市副市長、廣川浄之都市部長、水津宏之建築指導課長と意見交換が行われました。

市住相側より、令和5年度予算に対する要望書が手渡され、各団体より耐震工事・住宅リフォーム補助金制度の復活・公共民間建築物への木質化促進・建設国保組合への補助金増額・市住相への補助金増額・広報よこすかの住宅相談の記事の再掲など、それぞれの項目ごとに現場で起きている切実な要望が実現できるよう求めてまいりました。あらかじめ決められた面談時間をオーバーしてでも副市長に訴えかける長島一雄市住相委員長（横須賀北部建設組合）の姿に、わずかではありますが確かな希望の光が見えたような気がしました。

〔文・写真：広報事業委員長 村田 勝〕



田中副市長へ要望書を手渡す長島委員長



田中副市長を囲んで

第54回 神奈川県技能コンクール(左官)

令和4年10月15日(土)神奈川県内の代表選手8名が集まり、左官技術で伝統的な「りしん掻き落とし」仕様のプランターを3時間30分の時間内で作る競技で、左官組合のマスヤ工業・舛谷竜雅氏(22歳)が参加し、見事優勝に輝きました。

【本人コメント】

練習1か月半、経験不足で不安な大会でしたが、指導者である菅技術部長をはじめ、左官組合等様々な方々に応援いただき、何とか乗り切り優勝することができました。とても良い経験をさせていただきました。ありがとうございます。

[文・写真：広報事業委員 飯田 茂]



見事、金メダル(県知事賞)の優勝カップを手にする舛谷竜雅氏



競技に集中する舛谷竜雅氏

令和4年度 横須賀市技能功労者等表彰式

令和4年10月18日(火)午後3時30分からヨコスカ・ベイサイド・ポケット(横須賀市芸術劇場小劇場)にて、令和4年度横須賀市技能功労者等表彰式が行われました。ミニコンサート等もあり、華やかな空気に包まれました。受賞された方々おめでとうございます。

[文・写真：広報事業委員 今井幸平]

横須賀市技能者等表彰

(順不同)

技能功労者

板金 熊谷 泰典氏
左官 舛谷 義光氏
瓦 長島 直二氏

優秀技能者

左官 飯田 茂氏



市技能功労者

熊谷 泰典氏(最上段中央)
舛谷 義光氏(最上段右端)
長島 直二氏(最下段左端)



市優秀技能者

飯田 茂氏(上段左端)

【技能功労者表彰基準】

- 技能者として同一職種に30年以上従事していること
- 卓越した技能を有し、ほかの模範と認められる者であること
- 同一職種に引き続き従事する者で、その職種の指導的立場にある者であること
- 過去に優秀技能者表彰を受けている場合は、表彰後5年以上経過していること
- 上記にとらわれず、全国規模の団体等が主催する全国大会以上の技能競技会で優勝した者又はそれと同等の成績を修めた者

【優秀技能者表彰基準】

- 技能者として同一職種に20年以上従事していること
- 優れた技能を有し、他の模範と認められる者であること
- 同一職種に引き続き従事するとともに将来を嘱望されている者であること

全技連マイスター認定者

令和4年11月2日（水）アルカディア市ヶ谷において、第40回全国技能士大会が開催され、全技連マイスターとして左官業田中組・田中史昭氏が認定されました。

全技連マイスターとは、特級、1級又は単一等級の技能士で、20年以上の実務経験があり、優れた技能と活動実績を持ち、後進の育成及び技能伝承に熱心な技能士を言います。

〔写真：鈴木 浩（表具）〕



会場で表彰状を手にする 田中 史昭氏

令和4年度 神奈川県技能者等表彰式

令和4年11月16日（水）午後1時30分より県立音楽堂にて、令和4年度神奈川県技能者等表彰式が行われました。受賞した方々おめでとうございます。

〔文・写真：広報事業委員

石川健太〕

神奈川県技能功労者等表彰

（順不同）

優秀技能者

左官 舩 谷 義 光 氏

青年優秀技能者

大工 前 田 大 輝 氏



舩 谷 義 光 氏



前 田 大 輝 氏

【優秀技能者表彰基準】

- その者の有する技能に係る職業に10年以上従事している年齢30歳以上の者で、勤務成績、日常行為等において他の模範と認められる者
- その者の有する技能に関し、後進技能者の指導育成に尽力した者又は工夫改善等によって生産性の向上に寄与した者で、その功績が顕著であると認められる者

【青年優秀技能者表彰基準】

- 優れた技能を有し、県内の同一事業所又は同一職業に5年以上勤務している年齢29歳以下の者で、勤務成績、日常行為等において他の技能者の模範と認められ、かつ、当該技能に関し工夫改善に功績があった者

事業委員会の紹介【住宅相談運営委員会】

当協会の住宅相談運営委員会は、昭和62年5月21日に市内の建築業界の活性化を目指し、市内の建設5団体（一般社団法人横須賀三浦建設協会、神奈川県土木一般労働組合横須賀三浦支部、久里浜建設工業労働組合、浦賀建設工連合会、横須賀北部建設組合）と横須賀市都市整備部建築指導課（当時）で覚書を締結し横須賀市住宅相談運営委員会が発足、今年で36年目を迎えます。

毎週金曜日の午後1時から4時まで、横須賀市役所ロビーにおいて5団体の持ち回りで相談窓口が開設され、当協会からも月1回のペースで相談員2名一組となり市民からの相談に応じています。その他に横須賀市副市長への要望活動や公明党市議団との政策懇談会など、住宅相談以外にも行政や市議会と積極的な意見交換を行っています。現職7代目となる芹澤伸一委員長は、「実際に相談を受けてから仕事に結びつくことはあるが、何をどうしたらよいか分からない市民からの相談がほとんどで、ボランティア色の強い活動となっています」とおっしゃっておいりました。業界活性化が活動の始まりではありましたが、それだけではない大切なことを市民と丁寧につないでいる人たちの集団が住宅相談運営委員会です。

現在の住宅相談員は、大工組合の10名の方たちが登録しています。随時、新メンバーを募集していますので、組合・職種を問わず参加してみたいとお考えの方は協会事務局までご一報ください。

〔文・写真：広報事業委員長 村田 勝〕



市役所ロビーでの相談窓口



公明党政策懇談会の土田弘之宣団長（右端）



公明党政策懇談会で意見を述べる芹澤委員長（中央）と
杉山幸保副委員長（右端）



公明党政策懇談会
（ヴェルクよこすか6階第1会議室）